

講演会

スパコンを知る集い in 宮崎 ~「京」からポスト「京」へ~

スーパーコンピュータや、シミュレーションの役割・重要性を知っていただくための講演会です。

2016年12月10日(土) 13:30~16:00 (受付13:00~)

宮日会館 11階宮日ホール [宮崎市高千穂通1-1-33 (地図裏面)]

参加費無料



将来の夢を発見する



最先端の研究者に出会える

中高生の皆さんへ

私たちの生活が豊かになる

防災・減災、医療など
身近な所で利用されている
スパコンについて知れる

一般の皆さんへ

ビジネスの発想が変わる

スパコンのビジネスでの
活用例が分かる

企業の皆さんへ

主催: 理化学研究所 計算科学研究機構
後援: 宮崎県・宮崎県教育委員会
宮崎市・宮崎市教育委員会
NHK宮崎放送局・宮崎日日新聞社
協賛: 計算科学振興財団



www.aics.riken.jp/shirutsudo

Facebookでも情報を配信しています。ぜひご覧ください。

詳しくは

[facebook.com/Shirutsudo](https://www.facebook.com/Shirutsudo)



講演会

スパコンを知る集い in 宮崎 ~「京」からポスト「京」へ~



プログラム 2016年12月10日(土) 13:30~16:00 (受付13:00~)

13:30~13:35

主催者挨拶

スパコンって何? どんなことができるの?

横川 三津夫 理化学研究所計算科学研究機構・客員主管研究員
神戸大学大学院システム情報学研究科・教授

13:35~14:20

- ▶「京」メイキング動画上映
- ▶ ショートレクチャー
- ▶ 参加者からの質問コーナー



.....休憩.....

14:35~15:05

地震シミュレーションと防災・減災 —スパコンで都市を丸ごと揺らす—

堀 宗朗 理化学研究所計算科学研究機構・ユニットリーダー
東京大学地震研究所・教授

地震の防災・減災を進める第一歩は、将来どのような地震が起こって、どのような被害が起こってしまうのかを考えることです。スパコンを使うことで、地盤の揺れから建物の揺れに至るまで、都市の地震を丸ごと計算する地震シミュレーションが世界で初めて実現されています。本講演では地震シミュレーションの実例を紹介し、防災・減災にどう役立っていくのかをお話します。



15:05~15:15

質疑応答

スパコンの中に生きた心臓をつくり、診断し治療する

杉浦 清了 (株)UT-Heart研究所・取締役社長
東京大学大学院新領域創成科学研究科・特任教授

休みなく働き続ける心臓の仕組みが細胞や分子のレベルで分かっています。このような知識をもとに分子や細胞を作り、組み合わせて本物そっくりの心臓を作ることがスパコンによって実現できるようになりました。本講演では薬に反応したり、手術を受けたりするスパコンの中の心臓を、どのように皆さんの健康を守るために役立っていくかを紹介します。



15:45~15:55

質疑応答

15:55~16:00

エンディング

展示コーナー

- 「京」の成果や等身大のパネル、システムボード
- 「京」の施設(神戸)バーチャルツアー
- ビジネスでの活用例のご紹介

など、会場では展示物を豊富にご用意しています。

参加申込方法

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

① WEBによる申込

www.aics.riken.jp/shirutsudo

の参加登録フォームに必要事項を記入してお申込みください。申込み完了メールを当日受付にてご提示ください。



② FAXによる申込

氏名(ふりがな)、職業(ご所属)、FAX番号、ご連絡先(電話番号等)、年齢、講演会で質問したいことをご記入のうえ、048-825-3274までお申込みください。

■ 注意事項

- 当日の様子は記録として撮影させていただき、広報活動の一環として、ウェブサイトやFacebook、広報誌等に掲載させていただくことがあります。
- 報道機関が取材や撮影を行い、お客様の様子なども含め、報道されることがあります。
- イベントの内容・展示の内容・スケジュールは変更になる場合があります。

会場アクセス



宮日会館 11階宮日ホール

〒880-0812 宮崎県宮崎市高千穂通1-1-33

◆ JR宮崎駅より徒歩8分

※会場専用の駐車場はありません。お越しの際は、公共交通機関をご利用下さい。

問い合わせ先

理化学研究所 計算科学研究推進室

メール: shirutsudo@riken.jp

TEL: 078-940-5596



詳しくは

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。